

21	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	14102026	微細気泡を用いた内湾貧酸素水の改善とその効果の長期的予測に関する研究	磯部 雅彦（東京大学・大学院新領域創成科学研究科・教授）	A
<p>（意見等）</p> <p>本研究は、緻密に立てられた計画に沿って順調に実施されている。今後も期待通りの研究が行われるものと思われる。また、これまでの研究成果も中間審査の時点としては十分な成果が出ている。今後、インパクトの高い国際的ジャーナルでの成果発表を期待したい。</p>				
22	課題番号	研究課題名	研究代表者	評価結果
	14102027	建設副産物・廃棄物の GPS による管理と再利用システムの構築	市川 新（福岡大学・工学部・教授）	B
<p>（意見等）</p> <p>本研究の中心的課題であるCWMS（Construction waste management system）の構築に成功し、その実用的運用実験および研究成果の投稿がなされているという点でこれまでの研究経過はおおむね順調と思われる。ただし、中間審査の時点であることを考慮しても、研究成果の発表が不十分である。報告にあった投稿計画をはじめ、国際雑誌への投稿を強く望む。また、本研究が実務的なシステムの構築を提言しているとの目的からかんがみ、研究終了時には実務業界への貢献の詳細な報告を望む。今後は、計画にのっとり、CWMSの改良、実用スケールでの実験、建設廃棄物の発生量の推定、インターネットによる需給網の構築、処分場の各分野での統合的な研究の遂行がなされることを望む。</p>				